

3月5日 貴生川小学校6年生出前授業<地球温暖化防止活動推進センター>感想

<学級数3 計.81名 理科室 ②6-1 ③6-2 ④6-3>

授業の流れ

- 1 地球温暖化とは 2 空気圧縮による発火実験 3 雲のでき方 (実験)
- 4 光電池、風力発電を使ったおもちゃ体験

- ・とても楽しい実験だった。雲のでき方がよく分かった。
- ・空気を一気に圧縮すると温度が上がり発火して、その逆の動きで空気が冷えると雲ができることがわかりびっくりした。
- ・雲は水や氷でできていることも分かった。
- ・雲を作るのがとても楽しくて、いろいろ条件を変えて試した。
- ・水力発電や太陽光発電の仕組みもよくわかった。
- ・地球温暖化防止のために、環境にいいことを日頃から心がけようと思った。
- ・二酸化炭素に熱を保つ効果があることが分かり、今まで二酸化炭素は悪いものというイメージがあったが大事なものだとわかった。ただ増えすぎるとやはりよくない。
- ・地球温暖化に二酸化炭素が関わっていることは知っていたが、なぜ地球が暑くなるのかはわからなかったので、知ることができてよかった。
- ・雲が簡単にできることが分かりすごくためになった。
- ・水車による水力発電の仕組みが面白かった。
- ・地球温暖化の仕組みがよく分かって、改めて自然の大切さがわかった。
- ・地球温暖化によるサンゴ礁の白化について初めて知ってびっくりした。
- ・前から雲がどうやってできるのか不思議に思っていたけれど、今日教えていただいてスッキリした。すごく楽しかった。
- ・私たちの生活が豊かになればなるほど、自然破壊も多くなることが分かった。しかし、逆に自然を守るために、地球を守るために、私たちが日常できることもあったので「自分一人やっても変わらんやろ…」と思わないで、進んで実践していきたいと思った。
- ・空気の圧縮による温度が高くなり発火する仕組みをもっと詳しく知りたくなった。
- ・実際に雲を作ってみたので、雲のでき方がとてもよく分かった。
- ・地球温暖化防止のために、毎日早寝早起きそして水や電気の無駄遣いをしないようにしようと思った。
- ・地球温暖化が二酸化炭素によるものだと知っていたけれど、今日の授業で、さらに二酸化炭素が増えすぎて膜みたいになり温度を上げてきていることを初めて知った。
- ・地球温暖化はすごく深刻な問題だけど、自分たちにできることがいっぱいあることが分かった。
- ・地球温暖化の事で、自分が知っている以上のことがたくさん分かってとてもよい授業だった。

- ・地球温暖化の説明で、絵が動いたり違う姿が現れたりしてとてもよく分かった。
- ・実験が難しくなく、それでいて分かりやすく楽しくてとてもよかった。
- ・説明が分かりやすく、実験も面白くて、もっと聞きたいのもっとやりたい気持ちでした。
- ・自分が先ず行動することが、地球温暖化防止につながる事が分かったので、自分にできることから始めたい。
- ・光電池でいろいろな動物のロボットがそれぞれの動きで動くのがとても楽しかった。
- ・地球の温度が適当にいい温度に保たれているのは、二酸化炭素のおかげだと初めて知った。
- ・改めて地球温暖化になる理由が詳しく分かった。シャワーや湯を出す量や回数を減らそうと思った。

・やばいほど面白かった。  
 ~ありがとうございました~

